

【基本姿勢】：人口減少・超高齢社会に着実に対応し、持続可能なまちづくりを実現する

◎計画期間中 151,000 人を維持

◎長期的(H72:2060)には 110,000 人を確保

《出生数の維持》

年間出生数 1,000 人程度の維持を前提とする。

《人口移動の均衡》

人口流出抑制・転入促進により人口移動の均衡を維持する。

基本目標と成果指標

施策

具体的な施策の展開

取組内容

重要業績評価指標

基本目標1

良好な住環境を維持・創出し、住み良さを実感できるまちをめざす

【数値目標】

○居住地域に住み続けたいと思う市民の割合
76.3%⇒80%

○社会移動数転入・転出の均衡
48 人⇒均衡状態

【幸せ実感指標】

○住み良いまちだと思ふ市民の割合
85.2%⇒86.0%

①活力ある地域の再生

- ・(仮称)ふるさと団地再生計画の策定を通して、多世代交流やコミュニティの活性化を図るとともに、住み替え等による住宅の流動化、若年世帯の流入促進を推進します。
- ・親元近居助成制度を含め、新たな子育て世帯の転入・定住促進支援に向けた取組みを推進します。

②歩いて暮らせるまちづくり

- ・高齢者や子育て世帯などが気軽に移動できるよう、基幹公共交通の充実のほか、地域内公共交通の確立、高齢者への公共交通利用促進支援などに取り組みます。
- ・移動手段としても有効で、かつ健康増進にもつながる自転車の利活用を促進する取組みを推進します。

③公共施設マネジメントの強化

- ・公共施設の現状及び将来見通しを把握した上で、長期的な視点をもって更新・統廃合・長寿命化などを行うことにより、公共施設の最適な配置をめざし、良好な住環境の整備を推進します。

※なお、現在、公共施設等総合管理計画を策定中のため、指標については、同計画の策定にあわせて設定する予定です。

④魅力の創造・発信

- ・加茂遺跡、清和源氏の発祥の地、日本一の里山など様々な地域資源・観光資源を活用し、交流人口の増加を図ります。
- ・あんばい ええまち かわにしプロジェクトの推進によるシティプロモーションを展開し、本市の魅力の認知度の向上を図ります。
- ・新たな交通の玄関口となる新名神高速道路(仮称)川西インターチェンジを活用し、新たな市の魅力の創造・発信への展開を図ります。

⑤安全安心のまちづくり

- ・高齢者、障がい者、要介護者など、全ての市民が安全で安心に暮らせるまちづくりを推進します。
- ・防災行政無線及び防災機能を備えた公園施設等の整備、耐震改修への助成、消防力の強化などを通じて、災害に強いまちづくりを推進します。
- ・防犯カメラの設置により防犯力の強化を図るなど、生活安全の充実を推進します。
- ・防災・防犯の啓発を積極的に展開するとともに、地域における防災・防犯への取組みを支援し、安全・安心のまちづくりを推進します。

⑥住環境の整備

- ・道路、交通安全施設、公園、上下水道の環境整備など、安全安心で、かつ良好な住環境に向けた取組みを推進します。
- ・ごみの減量化や資源化の推進を図るなど、環境の保全や快適な生活空間の創出への取組みを推進します。
- ・低炭素のまちづくりを推進し、良好な住環境の創出によるまちの魅力の創造に取り組みます。

- ・(仮称)ふるさと団地再生計画に基づく、ふるさと団地の再生プログラムの展開 【新規】
- ・空家・空き地の流通促進策の展開 【新規】
- ・子育て世帯を対象とした流入促進策の展開 【新規】
- ・親元近居助成制度の利用促進

- ・地域内公共交通の推進 【新規】
- ・自転車通行空間の整備の検討 【新規】

- ・公共施設等総合管理計画に基づく、公共施設の適正配置等 【新規】

- ・かわにしの魅力スポットの発掘とPR 【新規】
- ・黒川地区の観光資源の開発及び活用【新規】
- ・(仮称)川西 IC 周辺におけるかわにし魅力創造・発信拠点の整備 【新規】
- ・ダリヤ園整備計画に基づく整備 【新規】
- ・体験農園のPR【新規】
- ・のせでんアートライン妙見の森や川西まちなか美術館などへの開催支援
- ・アーティストオーディションの開催

- ・通学路における防犯カメラの設置 【新規】
- ・街路灯及び公園灯の LED 化 【新規】(再掲)
- ・地域福祉活動の充実
- ・防犯活動の充実
- ・消費者相談の充実
- ・自主防災組織への支援の充実
- ・防災関連施設等の整備

- ・健康遊具等の公園遊具の設置 【新規】
- ・街路灯及び公園灯の LED 化 【新規】
- ・雨水貯留タンク設置助成制度の拡充
- ・里山の保全活動の推進
- ・生物多様性ふるさと川西戦略の推進
- ・道路や橋りょうの長寿命化計画の推進
- ・ごみ減量化に係る啓発等の実施

・生産年齢人口比率
58.5%⇒57.1%

・主に鉄道やバスなどの公共交通機関を利用している市民の割合
52.0%⇒55.0%

・公共施設の延べ床面積※
375,977 m²⇒ —

・観光客入込客数
2,092 千人⇒2,353 千人

・市公式シティプロモーションサイトへのアクセス件数
20,208 件⇒100,000 件

・「災害に強いまちだ」と思う市民の割合
25.3%⇒32.0%

・地震や火災などの災害に対する備えができていない市民の割合
34.0%⇒47.0%

・人口一人あたりの犯罪発生割合
0.89%⇒0.85%

・「生活道路が安心して通行できる」と思う市民の割合
58.2%⇒71.2%

・公園を満足して利用している市民の割合
10.9%⇒21.0%

・環境に配慮した行動を心がけている市民の割合
91.0%⇒92.0%

・ごみ収集・処分に対する満足度
87.8%⇒90.0%

基本目標と成果指標	施策	具体的な施策の展開	取組内容	重要業績評価指標
基本目標2 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる 【数値目標】 ○子育てがしやすいまちだと思う市民の割合 51.5%⇒67.0% ○市内出生数(住民基本台帳登録者数) 1,172 人⇒1,000 人 【幸せ実感指標】 ○子育てに喜びや生きがいを感じている市民の割合 89.2%⇒95.0%	①結婚支援	・出会いや結婚を支援するなど、結婚しやすい環境づくりを進めます。	・このまちで幸せになろうプロジェクトの展開 【新規】 (出会いのイベントや結婚費用の支援など)	・25～29 歳男女の未婚率 男性:72.6%⇒70.0% 女性:66.2%⇒65.0%
	②出産支援	・母子健康手帳交付時に保健師等が面談を行うなど、妊娠期から子育て期にわたる継続的な支援を充実させることで、妊婦及び出産後の母子の不安を解消し、心身の健康を寄り添いながら支援します。	・(仮称)きんたくんエンゼル口座制度の実施 【新規】 ・妊娠期から出産・子育て期にわたる相談体制の充実 ・妊婦健康診査費助成の充実 ・妊婦歯科検診受診の利用促進 ・こんにちは赤ちゃん事業の実施	・妊娠から出産及び産後の保健・医療サービスについて満足している母親の割合 74.0%⇒80.0% ・妊婦健康診査助成者数 1,248 人⇒1,100 人
	③子ども・子育て支援	・子育て用品購入助成制度の創設や小学3年生までの通院医療費の無料化などにより、子育て世帯の経済的負担の軽減を図ります。 ・病後児保育を実施し、保護者の仕事と子育ての両立を支援するなど、就学前教育、保育環境の充実を図ります。あわせて、病児保育の実施を検討します。 ・子育てに係る情報提供や相談のワンストップ化を図るなど、子育てしやすい環境の整備を図ります。	・子育て用品購入助成制度の創設 【新規】 ・病児・病後児保育の実施 【新規】 ・子育て世代包括支援センターの開設 【新規】 ・きんたくんネットの拡充 【新規】 ・健康遊具等の公園遊具の設置 【新規】(再掲) ・乳幼児等医療扶助・こども医療扶助の実施 ・保育所や認定こども園などの整備及び運営支援の充実 ・プレイルームなどの子育て支援拠点の充実 ・乳幼児健康診査等母子保健事業の実施	・「子育て支援が充実している」と思う市民の割合 29.7%⇒50.0% ・保育所の入所待機児童数 31 人⇒ 0 人
	④教育環境の充実	・「きんたくん学びの道場」、「里山体験学習」、ICT を活用した授業の実施など、川西の特徴を活かした学習環境の整備を図り、学校教育の充実を進めます。	・外国人指導助手及び地域人材を活用した英語教育の充実 【新規】 ・電子黒板などの ICT を活用した授業の展開 【新規】 ・スクールソーシャルワーカーの配置の検討 【新規】 ・小中学校及び幼稚園の空調設備の整備【新規】 ・中学校給食の検討【新規】 ・里山体験学習の充実 ・きんたくん学びの道場の充実 ・子どもの人権オンブズパーソン事務局の運営支援	・学校に行くことが楽しいと思う子どもの割合 小学生:84.0%⇒85.0% 中学生:80.0%⇒80.0% ・満足いく教育を受けられる環境が整っていると感じる市民の割合 74.8%⇒80.0%
	⑤女性が働きやすい環境づくり	・子育て中の女性が、仕事と育児の両立ができる環境をつくるため、病児・病後児保育の実施や家に居ながらも仕事ができるテレワークのマッチング事業を展開します。 ・女性の生き方や働き方などを体系的に学ぶ機会を提供する(仮称)男女共同参画カレッジなど、女性の新たなライフスタイルの確立を支援します。	・テレワークマッチング事業の展開 【新規】 ・(仮称)男女共同参画カレッジにおける各種講座の開催 【新規】 ・留守家庭児童育成クラブの充実 ・ファミリーサポートセンターの利用促進	・女性の就業率 38.2%⇒40.0% ・川西市役所における女性職員の割合 36.6%⇒40.0%

基本目標と成果指標	施策	具体的な施策の展開	取組内容	重要業績評価指標
基本目標3 地域のきずなを 深め多世代交流 を促進する 【数値目標】 ○自治会やコミュニティの活動に 参加している市民の割合 38.0%⇒41.0% ○ボランティアやNPOなどの活 動に参加して いる市民の割 合 13.6%⇒23.0% ○※ 【幸せ実感指標】 ○地域の人と交 流することで充 実感を感じる市 民の割合 52.3%⇒57.0%	①<u>健幸づくりの 推進</u> ②<u>自主的な地 域づくり</u> ③<u>つながり支え 合うまちづく り</u>	・健幸マイレージ制度の充実など、老若男女問わず、日頃から自身の健康を意識しつつ、幸せを実感できる健幸まちづくりに向けた取組みを展開します。 ・地域分権制度に基づくまちづくりを進め、コミュニティを中心とした地域づくり活動を積極的に支援します。 ・地域における障がい者（児）や高齢者などの居場所づくりの支援を進めるとともに、地域団体などの自主的な地域福祉活動や見守り体制の充実を図ります。	・（仮称）健幸まちづくり条例の制定【新規】 ・健幸測定会の充実【新規】 ・健康増進協力企業への支援【新規】 ・地域内公共交通の推進【新規】（再掲） ・健康遊具等の公園遊具の設置【新規】（再掲） ・健幸マイレージ制度の普及促進 ・きんたくん健幸体操の普及啓発の推進 ・近隣市町と連携した救急医療の確保 ・地域づくり一括交付金の充実【新規】 ・地域活動の拠点の整備【新規】 ・担い手の発掘及び育成の機会の充実 ・参画と協働のまちづくりの推進 ・障がい者（児）相談支援事業所の増設【新規】 ・生活相談の充実 ・地域福祉活動の支援の充実 ・認知症高齢者の支援	・健康づくりに意識的に取り組んでいる市民の割合 70.4%⇒83.0% ・地域分権制度適用地域の主要な団体数 249 団体⇒379 団体 ・自治会やコミュニティ、ボランティアやNPOの地域づくり活動によって、お互いに支え合っていると思う市民の割合 52.9%⇒60.0% ・地域で高齢者や障がい者・児童等を見守り、支援する仕組みができている」と思う市民の割合 34.2%⇒50.0% ・認知症カフェの数 1 箇所⇒8 箇所 ・認知症サポーターの人数 11,389 人⇒16,489 人
※平成27年度市民実感調査において、「自分が健康だと思っている65歳以上の市民の割合」を調査することとしており、調査結果を踏まえ、指標として掲げていきます。				
基本目標4 新たな雇用とまちの賑わいの創出をめざす 【数値目標】 ○市内事業所数 4,171 事業所 ⇒4,200 事業所 【幸せ実感指標】 ○仕事に充実感がある市民の割合 79.7%⇒85.0%	①<u>就労支援の 充実</u> ②<u>新たな仕事と 雇用の創出</u> ③<u>産業 の活性化</u>	・若者キャリアサポートセンター川西における就職支援セミナーの活用を促進し、若年層の就労支援の充実を図ります。 ・家に居ながらも仕事ができるテレワークのマッチング事業を展開します。 ・新たな仕事と雇用を創出する事業に対し、提案公募型地域経済活性化事業補助や新商品開発補助を行い、事業主を支援します。 ・新たな交通の玄関口となる新名神高速道路（仮称）川西インターチェンジを活用し、新たな仕事と雇用の創出を図ります。 ・家に居ながらも仕事ができるテレワークのマッチング事業を検討します。 ・女性・シニア世代の起業への支援を行います。 ・商工会との連携を強化し、産業構造の特性を踏まえた新たな展開など産業の活性化に向けた取組みを進めます。 ・都市農業という本市の特徴を活かし、地産地消による販路の拡大などの取組みを進めます。	・テレワークマッチング事業の展開【新規】（再掲） ・若者等への就労支援の充実【新規】 ・テレワークマッチング事業の展開【新規】（再掲） ・（仮称）川西 IC 周辺進出企業への支援の検討【新規】 ・（仮称）川西 IC 周辺におけるかわにし魅力創造・発信拠点の整備【新規】（再掲） ・女性・シニア世代の起業支援【新規】 ・提案公募型地域経済活性化事業補助制度の実施 ・新商品開発補助制度の実施 ・いちじくの商標登録に対する支援の充実【新規】 ・五つ星ひょうご選定品に対する補助制度の創設【新規】 ・地元農産物等の直売に係る支援【新規】 ・連携金融機関による融資制度の充実【新規】 ・事業者への経営支援 ・耕作放棄地対策として、市民ファーマー制度や休耕田畑貸出制度の利用促進	・川西しごと・サポートセンターの年間就職件数 1,003 件⇒1,100 件 ・有効求人倍率 ※伊丹ハローワーク管内（伊丹市・猪名川町・川西市） 0.65 倍⇒0.70 倍 ・小売業店舗数 938 店舗⇒940 店舗